



▲みんなで作った水でっぼう！（始良小学校）

かごしま

# あいら

市議会だより

No.27

3月定例会

平成29年4月30日発行

一般質問

市政を問う

12

条例

企業立地補助金

9

注目

平成29年度  
注目事業

4

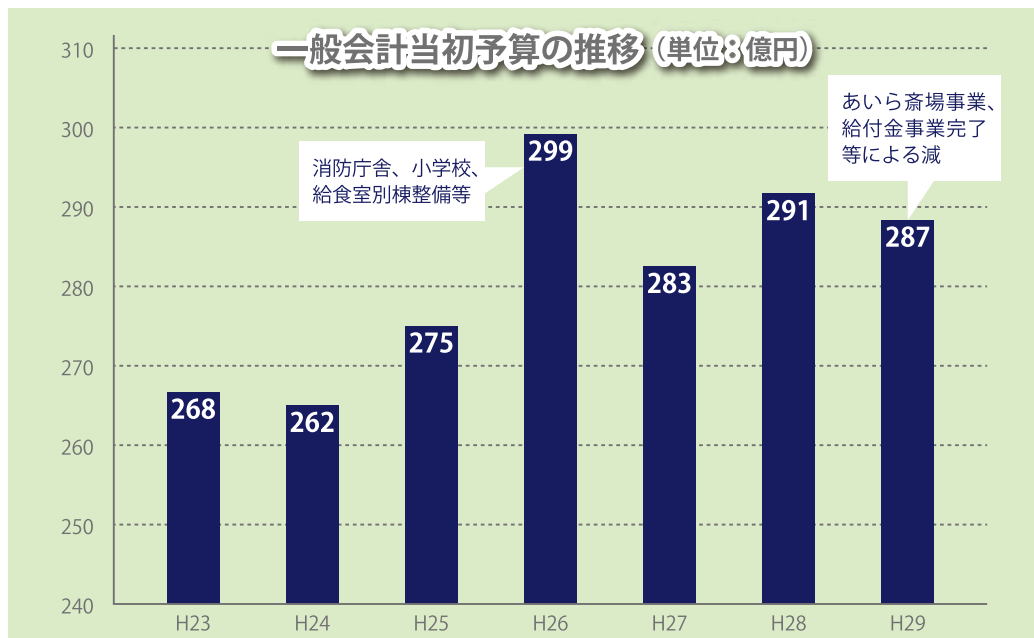
予算

287億  
2900万円

2

# 一般会計当初予算

# 287億2,900万円



平成29年度

## 一般会計

当初予算を原案可決

対前年比

# 1.2%減

● 3月定例会

【会期】  
2月17日～3月24日  
36日間

【議案】

議案	62件
諮問	2件
陳情	3件
発議	3件

■ 市議会では、「予算審査特別委員会」を設置し、皆さんが納めた税金がどのように使われるのか、詳細に審査しました。

その結果、平成29年度の当初予算を原案可決しました。

全ての議案と採決結果は、始良市ホームページをご覧ください。

### その他

- (故) 溝口宏二氏に、名誉市民の称号を贈ります。
- 農業委員、教育委員等が決まりました。

(詳細は、7ページ)

### 条例

- 移住定住を促進し、中山間地域の活性化を図ります。
- 複合新庁舎建設の検討に入ります。
- 地域経済発展、雇用拡大のために、企業立地促進条例を改正します。

(詳細は、8～10ページ)

### 当初予算

- イオンタウンに行政窓口が設置されます。
- 総合運動公園が整備されます。
- 「あいらびゅーFM」が開局します。
- 子ども達の学習を支援します。
- 新婚生活を応援します。
- 日本一の大桶を守ります。

(詳細は、3～5ページ)

# 平成29年度 一般会計予算

**可決** 賛成21名 反対2名

予算審査特別委員会では、このような質問ができました。



▲加治木駅にエレベーターが設置されます。

## 加治木駅

**Q** 加治木駅バリアフリー化事業について説明を求めます。

**A** エレベーター等を設置する事業負担金です。事業者はJR九州で、事業費の6分の1に相当する額を計上しています。

### 今後の予定

- 平成29年度…設計委託
- 平成30年度…施工
- 平成31年度…完成

## くすの湯

**Q** くすの湯の改修予定について示せ。

**A** 現在ボーリングを行っている、順調に掘削が進んでいます。

新源泉湧出後は、湯・送湯の配管工事を行い、早ければ10月頃から改修工事を計画し、来年3月までにリニューアルオープン、4月から本格稼働を計画しています。

## サービスセンター

**Q** イオンに設置されるサービスセンターの人員配置と市民にとってのメリットを示せ。

**A** 正規職員3名と非常勤職員4名の交代制です。12月29日から1月3日を除く毎日、午前9時～午後7時までの勤務時間です。

市民にとっては、休日及び役所の業務時間外に住民票等の証明書やパスポートの受取りが出来るようになります。

## 自殺対策

**Q** ゲートキーパー養成研修について説明せよ。

**A** 学校関係者や健康づくりコーディネーターなど、人との関わりを多く持つ方々を対象に、自殺予防に関する講習会や、子ども達や地域住民の心の変化に気づき、声掛けができるよう養成するための研修です。



▲イオンタウン東街区1階にオープンしました。

## 空き家対策

**Q** 危険空き家解体撤去工事費補助金は、10件分だが足りるのか。内容を示せ。

**A** 国の空き家等対策推進に関する特別措置法をうけての補助事業です。

地域から危険住宅の相談があれば市で審査を行い、それに該当すれば所有者の合意で進めていきます。要綱を現在検討中で件数が多くなれば、補正予算で対応する予定です。

## 耕地災害

**Q** 耕地災害を予想し、予め災害復旧費を計上したが、積算根拠を示せ。

**A** 霧島市では当初予算から計上しています。本市でも常に5、6件の災害件数があります。

その枠内で早急に水田の導水施工ができるようになる事業で、施設災害を優先します。



▲耕地災害に迅速に対応します。

# 注目事業 クローズアップ

## 総合運動公園の利活用を推進

子ども広場、多目的広場  
駐車場等の再整備事業  
1億円

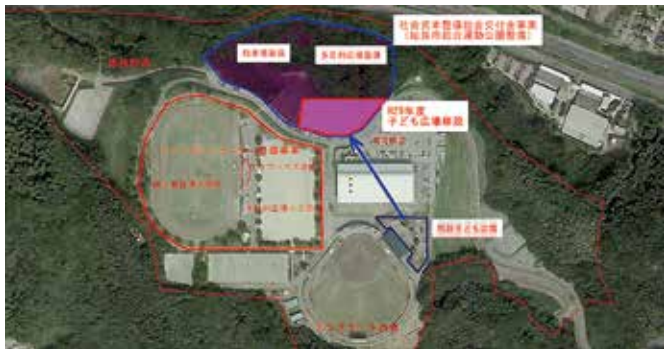
現在の運動公園内の北側の区域を造成し、既存の子ども広場の移設、新たな多目的広場の新設、駐車場の増設を行います。

### 事業内容

- 平成28年度 測量設計
- 平成29年度 子ども広場造成、移設
- 平成30年度 多目的広場、駐車場用地の造成・整備以降

この施設の整備により、野球場使用時の既存子ども広場への飛球による危険防止、新たな多目的広場の活用、イベント時の駐車場不足の解消に向けて改善されます。

多目的広場と子ども広場整備の造成工事は、約20万㎡以上の盛り土が必要であり、利用者への事業周知と工事の安全対策が求められます。



▲造成工事は約20万㎡の盛り土が必要

総合運動公園の利活用を推進  
フットボールセンター整備事業  
1700万円



▲県内1か所しかないフットボールセンター

既存の陸上競技場、多目的広場の再整備を行いフットボールセンターとして活用します。

### 事業内容

- 平成29年度 測量設計
- 平成30年度 陸上競技場の天然芝張り替え
- 平成31年度 クラブハウス改修、多目的広場整備（人工芝、照明施設など）

この施設の整備により、サッカーに限らずさまざまなスポーツやレクリエーションに活用され、市民のスポーツ振興、健康増進が図られます。

鹿児島県に1か所しかないフットボールセンターを起動させ、市内外から歓迎される施設を目指します。

## コミュニティFM整備・運営事業 311万円

イオンタウン始良東街区内に開局する「あいらびゅーFM」放送局は、地域に密着した情報だけでなく、台風・地震等の防災・災害時の情報等の提供も行います。

### 事業内容

- 放送エリア／始良市内
- 放送時間／午前7時～午後9時
- 放送開始日／平成29年4月14日（金）
- 周波数／89・1MHz（メガヘルツ）



▲災害時の情報提供も行います

## 生活困窮者自立支援事業 (子ども学習支援事業)

400万円

経済的理由などにより学習や進学への意欲が低下し、十分な教育が受けられないことが無いよう学習支援を行い、日常的な生活ができる居場所の提供を行います。

現在、松原なぎさ校区コミュニティ協議会が学習支援に取り組んでいます。

今後は、始良・加治木・蒲生に1つずつ拠点をづくり事業を始めます。

また、保健福祉部と教育部が問題を抱えている人を支援・連携して問題解決につなげます。



▲小・中学生の学習を手伝う「なぎさ未来塾」



▲樹勢が著しく衰退した「蒲生のクス」

## 蒲生のクス保護増殖事業

1098万円

日本一を誇り、国の特別天然記念物に指定されている「蒲生のクス」は、衰弱度判定5段階評価で4と判定され、樹勢が著しく衰退しています。

平成29年度から31年度までの3か年をかけて、クス保護増殖事業により保護体制を整備し、樹幹補修や土壌改良などを行い継続的な樹勢の維持に取り組む計画です。

## 結婚新生活支援事業

720万円

新婚世帯の合計所得が一定額以下の世帯に対し住宅取得費、家賃や引越し費用の助成を行います。

### 対象者、要件等

- 新規に婚姻した世帯（申請時点で、住居や住民票が本市にあること）
- 1世帯あたり交付額：24万円以内
- 世帯所得が340万円未満の世帯に限る
- 30組限定



▲子育てなら「あいら」結婚の希望を実現

一般

特別

合計額 **476億7,583万円**  
**5億4,478万円減**



▲蒲生水道の配水池

水道  
会計

平成29年度の事業予定は給水栓数3万4800栓、年間総給水量778万6100m<sup>3</sup>の見込みです。  
 収益的収入は13億2790万円、支出は10億9075万円。  
 工事関係では、重富水道取水施設工事、重富配水池造成工事、配水管布設工事9件など、予算額7億1854万円の計上です。

一般会計  
補正予算

補正予算は3億998万円の減額です。この結果、平成28年度歳入歳出総額は304億7809万円です。  
 うち12億1574万円が繰越明許費です。  
 繰越明許費の主な事業は、翌年度に事業完了となる社会資本総合交付金事業、現年土木施設災害復旧事業など14事業です。  
**繰越明許とは？**  
 市の歳出予算の経費のうち、その性質上または予算成立後の事由によって、年度内に支出を終わらない見込みのあるものも出てくるが、それらについてはあらかじめ国会の議決を経ておけば翌年に繰り越して使用することができるとのこと。

平成29年度会計区分別予算内訳表 (単位：%)

予算科目	予算額	構成比	概要説明
1 一般会計	287億2,900万円	58.3	一般会計全般に係る会計
2 特別会計	189億4,680万円	39.7	一般会計と分けて各事業ごと特別目的を持つ会計
① 国保事業	109億8,443万円	2.3	74歳までの国民健康保険加入の市民を対象にした医療保険
② 国保施設事業	6,084万円	0.1	北山診療所の運営経費
③ 後期高齢者医療	9億5,000万円	1.9	75歳以上の市民を対象とした医療保険
④ 介護保険事業	66億1,619万円	13.8	介護認定者に対する給付事業
⑤ 介護保険サービス	6,323万円	0.1	介護認定等の事業（予防計画策定等）
⑥ 農業集落排水	1億5,539万円	0.3	農村下水道（山田地区）の維持管理と借入金償還等
⑦ 地域下水処理	1億1,469万円	0.2	加治木新生町ほか3地区の処理施設の運営と維持管理
⑧ 農林業労働者共済	203万円	0.0	農林業作業中に被災された方々を救済する共済事業
⑨ 土地区画整理	0万円	0.0	帖佐第一土地区画整理事業
合計	476億7,583万円	100.0	※端数処理のため数値と比率が合わない場合があります。

# 本市の名誉市民に

## (故)溝口宏二氏 全会一致で同意



(故) 溝口宏二氏は、昭和50年4月に、鹿児島県議会議員選挙で初当選し、平成5年8月から9年3月までの3か年は、県議会副議長、平成9年3月から16年3月まで議長として、県勢発展と県民福祉の向上のために尽力されました。

また、平成21年3月から始良西部合併協議会において、新市・始良市誕生に向けて積極的に活動をされました。

溝口氏は地方自治の進展と発展に尽力されこれまでの顕著な功績を称え、始良市民の誇りとして名誉市民の称号を贈るものです。

議会は全会一致で同意しました。

### 農業委員19名

- 内甌 達也氏(北山)
- 米迫 慎二氏(下名)
- 小長野 誠氏(木津志)
- 瀬尾 幹男氏(鍋倉)
- 松尾 博好氏(新富町)
- 西 泰行氏(日木山)
- 坂元 廣幸氏(小山田)
- 夏田 恒氏(久末)
- 野元 幸雄氏(北)
- 市蘭由美子氏(上久徳)
- 岩元 律子氏(小山田)
- 今村 逸子氏(船津)
- 森 洋一氏(上久徳)
- 堂前 澄男氏(上名)
- 内村 洋昭氏(西別府)
- 本村 正一氏(西浦)
- 川島 兼次氏(上久徳)
- 松元 信道氏(池島町)
- 今西 馨氏(上木田)



▲地産地消の農産物

### 人権擁護委員 定数10名/任期3年

- 加治木町新生町 西 尚美氏(62歳)
- 平松 伊地知 真紀子氏(55歳)

### 教育委員 定数5名/任期4年

- 平松 川畑 逸郎氏(64歳)

### 公平委員 定数3名/任期4年

- 鹿児島市城西二丁目 山本 敬生氏(48歳)



▲西浦小学校



▲北山小学校



▲永原小学校

# 条例

## 新たな中山間地域の 移住定住促進

中山間地域の活性化には、小学校の維持・存続が大きな課題です。地域の活性化と均衡のとれた発展、活力に満ちた地域づくりを推進するために、ふるさと移住定住促進条例を制定します。補助対象地区外からの移住を目的に転入または転居された方に対し、住宅取得200万円や、子ども1人あたりに30万円、住宅増改築は経費の2分の1(50万円上限)などを補助します。また、空き家等を借りて住む場合の家賃補助は

24万円、引越費用補助は10万円がそれぞれ限度額となります。補助期間は平成29年4月1日から3年間で、対象地区は集落の維持・存続が危惧される永原・童門・山田・北山・漆・西浦・新留・旧中野・旧高牧・旧小川内・旧大山小学校区です。

**可決**  
賛成23名  
反対0名

## 複合新庁舎へ向け 検討委員会を設置



▲蒲生庁舎も検討中

複合新庁舎建設検討委員会条例が制定されました。本庁舎・総合支所の整備は、今まで市職員による内部検討がされてきました。その中で耐震性、防災拠点等のさまざまな現庁舎の問題点を検討した結果、単なる建て替えでなく、行政機関以外の機能も併せ持つ「複合新庁舎」として整備することが望ましいと判断しました。

今後、新庁舎の整備にあたり、基本構想・計画を調査審議するため、専門的な知識を持つ15人で構成された委員会を設置します。広く市民意見を取り入れるために、女性や若者も委員に入れてはどうかという意見がありました。

**可決**  
賛成20名  
反対3名



# 証明書等の手数料を

## WAONカードで

市が行う申請や証明書発行の手数料は現金で徴収するように規定されていきました。

籍謄本等を受け取る際、イオンタウンが発行する電子マネー「WAONカード」で手数料の支払いが可能となります。

今回、現金だけでなく、プリペイドカード等の電子マネーを利用して納付できるように、手数料条例の一部が改正されました。

イオンタウン始良に設置された「市民サービスセンター」で住民票や戸



▲WAONカードでお支払い

## 簡易水道事業を 上水道に追加

市の水道事業は地方公営企業法を適用した運営を行っています。

簡易水道事業は今まで、別会計としていましたが、国の要請を受け上水道事業に追加します。

平成29年度、水道事業会計予算の審査の中で、簡易水道と上水道の会計が一緒になると水道料金に影響があるのではないかと懸念する意見もありました。

利益剰余金の処分は、これまで議会の議決を経

## 企業立地補助金の拡充

一定の要件を満たし始良市に立地した企業へ、用地取得額や地元雇用者数に応じて、補助金を交付する、企業立地促進条例が改正されました。

今後さらなる企業立地を促進するために、地元雇用者に対する基準額を20万円から40万円に、障がい者に係る基礎額を10万円から20万円に、雇用

促進補助金の限度額を500万円から1000万円に拡充します。

これにより、雇用者の市内定住や、経済の発展を図ります。



で行っていましたが、地方公営企業会計制度の見直しにより、条例で積立金の規定をします。

また、給水条例が改正され、共同墓地の水道料金を新たに設定することになりました。

墓地水道料金は従量料金1mあたり85円として



▲中野簡易水道ろ過機

## 市独自の事務に個人番号 (マイナンバー)を利用

平成28年1月1日から、個人を識別するための番号の利用に関する法律(番号法)が施行されています。

番号法で規定されている事務に加え、児童福祉法、予防接種法、生活保護法、身体障害者福祉法、公営住宅法、国民健康法等の事務の効率化を図ります。

そのため個人番号の利用に関する条例を一部改正します。

人的要因によるミスや目的外の不正使用など100%安全とは言いつけない、などの意見もありました。



市役所内の利用範囲を拡大し、情報の連携を行

## 堂山地区「えぼし館」の 管理条例

### 管理条例

ついで、新たな条例が制定されました。

堂山地区の交流拠点施設として利用していた旧堂山小学校の老朽化に伴い、新しい施設「えぼし館」が完成しました。

地域の活性化や防災活動の拠点施設として利用されます。

この施設の設置管理に



▲えぼし館新設

## さんさ乃湯10時からに



▲利用度が高まったさんさ乃湯

早くまりました。4月1日より午前10時からとなっております。



三船地区の三叉コミュニティセンターに併設されている浴場施設「さんさ乃湯」は、リニューアルされてから2年が経過し、市内外の多くの方々に利用されています。リニューアルオープンは午前11時から午後8時までの利用時間となっていました。利用者からもう少し早く開けてほしいという要望が多かったため、開始時間が1時間

### その他の条例

○情報公開の推進をはかるために、開示請求できる範囲を「何人も請求できる」に改正

○公職選挙法の改正で選挙運動費用の公費負担の限度額を引き上げるよう改正

○市職員の配偶者動向休業について、期間満了後も引き続き延長することができるよう改正

○市職員を県町村振興協会に3年間派遣するもので、条例に派遣先を追加する改正

○合併後も暫定条例として引き継いでいた蒲生町の出産・育児奨励助成金を廃止

# 陳情 3 件

採 択 2 件

不採択 1 件

## 原子力災害に備えて甲状腺被ばく低減の 為に希望する市民に安定ヨウ素剤の事前 配布を求める陳情書

採 択

陳情者 松尾 晴代

**陳情の趣旨**  
福島事故では、安定ヨウ素剤があつたにも関わらず市民に届かなかつた例があります。安定ヨウ素剤は、甲状腺がん発症の可能性を低減させます。兵庫県神戸市では事前配布を始めました。始良市民の健康と命を守り、原子力災害に備えて甲状腺被ばく低減の為に希望する市民に安定ヨウ素剤を配布してください。

また、県知事にも要望してください。

**賛成討論** 田口 幸一  
**反対討論** 鈴木 俊二

**採決結果**  
賛成17、反対6で採択され、意見書を提出しました。

## 原子力防災訓練に関して

採 択

陳情者 有川 洋美

**陳情の趣旨**  
国の原子力対策指針には、総合的な防災訓練を行うことが必要と示しています。始良市は、川内原発から30キロ〜50キロ圏内にあります。市民の安全のために議会として、原子力防災訓練の参加が必要と意思表示してください。また、県知事に対し30キロ圏外の住民も原子力防災訓練の参加を認めるよう意見書を提出してください。

**賛成討論** 渡邊 理慧  
田口 幸一  
神村 次郎  
上村 親  
吉村 賢一  
犬伏 浩幸

**反対討論**

**採決結果**  
賛成17、反対6で採択され、意見書を提出しました。



▲防災訓練（高齢者福祉センター）

## 平成28年度民生委員・児童委員選任 に関わる本市「推薦会」の公平・公 正性の疑義について

不採択

陳情者 小野島 俊夫

### 委員会審査

「推薦会は、県の選任要綱に基づき公正に行われている。制度を抜本的に見直すことは難しい。」との判断により、不採択となりましたが、運用で改善すべき点もあり、市に対して次の点を指摘しました。

- 自治会長及び現任の民生委員に対して、推薦の流れ・選任等は早めに示すこと。
- 意向調査は誤解を与えないような表現及び実施方法を検討すること。
- 定数以上の推薦があつた場合は十分な調整を行うこと。

**賛成討論** 和田 里志

**採決結果**  
原案に賛成3人、反対20人で不採択となりました。

**陳情の趣旨**  
堅野自治会では、市の説明を受け「民生委員の選出は自治会推薦が基本」という選任基準に基づいて年齢的にも将来性のある候補を考慮しました。しかし、自治会推薦以外の方が決定し、自治会として推薦した候補は選任されませんでした。「団体推薦でありさえすれば自治会以外の推薦を可」とする現行の推薦方式は見直すべきです。

## 病児保育

# アレルギー対応の現状

市長／施設の新設を予定



湯川 逸郎

湯川 病児保育事業で、「アレルギー対応の現状や利用促進に向け周知を図り、病院との連携が不可欠な事業の展開を進めていきたい」と示されたが、その後の対応を問う市長 保育所におけるアレルギー対応ガイドラインに基づき、保育を行っ



▲早く元気にな～れ!!

ている。

病児保育事業で、複数の感染症の児童が重なった場合、対応が困難な事例が現場で発生しており、病後児に対する施設の新設を予定している。

### 一般競争入札

市長／平均落札率 94・75%

湯川 公共事業の入札率90%以上は談合の疑いが強いといわれ、95%以上になると極めて強いと言われている。

本市における公共事業の入札率を示せ。

市長 公共工事の品質確保の促進に関する法律に基づき、予定価格の適正

な設定に努め、入札金額の内訳書の提出を義務付けている。

28年度における一般競争入札は、現在まで51件執行し、平均落札率は94・75%である。

### その他の質問

○ワンコインサービス

和田 3年間の成果と課題、今後の展望と姿勢を問う。  
市長 目指すまちづくりが、着実に進んできている。この流れを仕上げるために「ササヤマイズム」

## 施政方針

### 今後の姿勢

市長／挑戦する気持ちは十分



和田 里志

の集大成として、次なるステップへ挑戦する気持ちは十分にある。現時点では2期目の仕上げをして、しっかりと

### 公約と自己評価

市長／効果は徐々に

和田 公約通りの市政運営ができていくか、その達成度と自己評価を問う。市長 重要政策を含め55項目の内47項目については、事業を完了または着手している。

「イオンタウン始良」の開業、「あいら齋場・悠久の杜」など施策の効果が徐々に出てきていると考える。

## すぐにとりかかる重要政策

県内初

食物アレルギー食を提供している保育所に助成

生活支援

始良市「商工会商品券」に1割のプレミアムを助成

空き家対策

空き家に居住するためのリフォームに補助

▲市民の皆様とのお約束

# を問う 一般質問

## 公共交通

### 空白地帯の解消

市長／地域公共交通会議で協議



本村 良治

**本村** 公共交通の整備促進で、循環バス路線の空白地帯の解消について具体的な方策を説明せよ。

**市長** 市地域公共交通会議で、地域交通網形成計画の問題点と課題を抽出している。

今後、解決に向けて地域住民の方々、交通事業者・警察・道路管理者等で協議を行いながら方策を検討していきたいと考えている。



▲市民の足として走る循環バス

# 市政

# 20人が

### 子ども学習支援

市長／必要な支援を実施する

**本村** 生活困窮者自立支援のための子ども学習支援事業について、その構想を具体的に説明せよ。

**市長** 生活困窮家庭の子どもへの学習支援を始め、日常的な生活習慣・仲間との出会いや活動ができる居場所づくり、高校進学者や中退防止に関する支援など、子どもと保護者の双方に必要な支援を実施する。

## いんりん 員林市との友好都市提携

### 観光振興

市長／市政10周年に向けて準備



鈴木 俊二

**鈴木** 台湾員林市長より友好都市提携の打診があった。

観光振興及び経済振興の為に提携すべきではないか。

**市長** 日置市と姉妹都市盟約を結んだあと、日置市・えびの市・湧水町と三州同盟の盟約を結んでいる。

グローバル化が進んでいる今、子ども達にもそんな視線で学んでほしいと思う。

市政10周年に向けて準備を始める時期に入ったと考えている。



▲台湾員林市役所

### 災害時の情報発信

市長／検討していく

**鈴木** 災害の備えの情報や災害時の被災状況などの情報発信に、SNS特にフェイスブックなどを活用できないか。

**市長** 災害時には通話規制により携帯電話、有線電話がほぼ使用不能となる。

SNSは非常に有効であるが、重要な情報とともに事実と異なる情報が流されることを危惧する。しかし、有効かつ効率的な手段であるので、活用について検討していく。

## 保育所

### 待機児童

市長／解消が困難な見通し



田口 幸一

田口 待機児童の実態、入所の条件、待機期間はどのようになっているのか。

市長 本市も保育需要が高まり、対策に苦慮している。

待機児童は平成27年4月1日現在で27人、28年同日現在で25人であった。本年4月1日から西始

良に認定子ども園「ひまわり子ども園」、イオンタウン東街区に企業主導型「イオンゆめみらい保育園あいら」が開園し、

待機児童が解消される予定だったが、保育需要の増加に伴い、解消が困難な見通しである。

入所の条件は、就労・妊娠・出産・病気療養・看護・介護・就学・求職活動等となっている。

待機期間については個々の条件により異なるが、1か月で入所できる場合や、それ以上かかる場合もある。

#### その他の質問

- 里道の取扱い
- 稲荷橋の側道橋設置
- 思川をきれいに



▲待機児童の解消について

## 認可外保育所

市長／今後協議を進めていく

### 子育て支援



森川 和美

森川 認可外保育所への年間20万円補助と、保護者への年間10万円補助の検討はどのようにしたか。市長 認可外保育所に対しては、平成29年度当初予算に証明事務手数料を入所児童一人につき1千円計上した。保護者への助成につい



▲運営が厳しい認可外保育所に更なる助成を!!

ては、平成28年度から入所児童一人につき年額1万円から1万2千円にした。

また、「始良市認可外保育所連絡協議会」が発足し設置されるので、そこで今後協議を進めていく。

森川 過去に提案してきた小・中学校の普通教室のクーラー設置については、どのように検討したか。

教育長 小中学校の普通教室へのクーラー設置については、多額の経費を

要することから、国の有利な補助事業を導入して取り組んでいきたいと考えている。

多量降灰防除地域に隣接する地域も、国の財政支援を受けられるように本県選出国会議員と国の関係省庁への要望書を今後も継続して提出していく。

#### その他の質問

- 民間の小児24時間診療所
- 親子で考えたいネット依存

## 市営住宅

# ハトの侵入防止対策

市長／指示を出したい

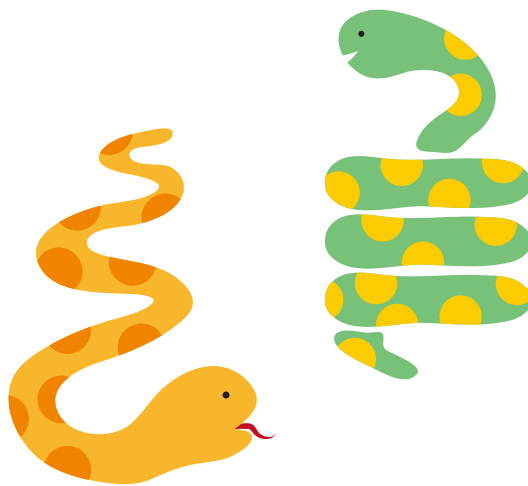


堂森 忠夫

**堂森** ①多くの市営住宅でハトの侵入に苦情が多い。侵入防止対策として、へびの玩具が効果的だが設置などの改善を図れ。

②市営住宅の入居希望者の条件によっては、保証人不用の改善を図れ。

③市営住宅管理は指定



▲ハト防止にへび玩具が効果的

管理者制度を活かし、NPOなど民間へ移行して改善を図れ。

**市長** ①設置への指示を出したい。

②今後、検討の余地はある。

③課題は認識しているので調査・研究する。

高齢者へタクシー券の交付  
市長／総合的に検討する

**堂森** 自動車運転免許の更新をされない高齢者の方が多くなる。

今後は交通弱者の方が

健康的な活動を継続するために、高齢者福祉タクシー券等の交付を図れないか。

**市長** 高齢者の外出支援などの相談もあるので、交通手段としてのタクシー利用券と、温泉保養券・プール等の利用助成券の共通化に向けて総合的に検討する。

### その他の質問

○子育て支援環境の充実

**吉村** 市内には西郷どんのゆかりの地としてどんな箇所があるか。

また観光客を呼ぶのに義弘公大河ドラマ化誘致も加味しながら、始良市を売る準備を問う。

**市長** これまでもロケ地になった龍門司坂、家族連れで立ち寄った森山家住宅、西郷軍ゆかりの白金酒造、城山への帰途に休んだ山田の腰掛石、蒲生の薩軍本営宿跡などがあげられる。

ロケ地を巡る聖地巡礼がブームになっているので、撮影を誘致し、地域活性化・観光振興など、その手法等について研究

## 大河ドラマ化

# 始良市を売る準備

市長／手法など研究



吉村 賢一

する。

義弘公没後400年の取り組みは西郷どんゆかりの地を含め「春秋を巡る町歩き整備事業」として、精矛神社に休息所兼トイレ整備を行う。

**吉村** 現在どのような要望が多いのか。

札立公民館から萩原公民館に至る札立・川原線は車の離合場所を検討できないか。

**市長** 側溝整備が4割、舗装が2割、道路改良が1割程度である。

要望時期から概5年間を着手目標とする。

離合場所設置は、安全な通行確保の観点から、今後自治会や水利組合と協議し検討していきたい。

### 生活道路整備

市長／5年間を着手目標とする



▲山田麓の門口にある西郷隆盛の腰掛石

## 総合運動公園

# 照明設備を設置

市長／ 多目的広場に整備計画



萩原 哲郎

萩原 総合運動公園に照明設備を設置すれば、夜間の利用も増し、相乗効果が期待できる。

今後の計画に上乘せし、年次的に整備する計画はないか。

市長 フットボールセンターの整備に合わせて、多目的広場に正規の照明



▲人工芝と照明設置が待たれる多目的広場

施設の整備を計画している。

整備計画の上乗せは、簡易な照明は補助対象外となり、要望状況や運営状況などを考慮し、検討していく必要がある。

### 重富中学校西線の道路整備 市長／29年度に着手

萩原 重富中学校南西側にある市道は、変則的な交差点で、通行の安全性に問題がある。

交差点から140m区間の道路線形の改良計画

状況を示せ。

市長 重富中学校の南西にある市道、重富中学校西線の終点側は、変則的五差路となっている。

また側溝と路面との間に高さがあることから、平成29年度に工事に着手したいと考えている。

### その他の質問

- 市内の防犯カメラ設置
- 加治木総合支所整備

## 観光振興

# 観光客を呼び込む対策

市長／新たなルート設定



東馬場 弘

東馬場 加治木地区の黒川地域を含め、森山家・龍門滝・龍門司坂・さえずりの森などの拠点施設に観光客を呼び込む対策を問う。

市長 黒川岬展望公園の整備のほか、森山家住宅・精矛神社隣接地のトイレ整備を行うことにより、加治木地区南部の日本山から港町周辺への新たな観光ルートを設定しようとするもので、この地域の拠点を軸に、港町地区での滞留時間を延ばすことにより、飲食街でのランチも素材として加味することを模索していく。

認定こども園の職員  
市長／支障はきたしていない

東馬場 保育教諭（保育士・幼児教諭）など職員は充実しているか。

市長 全国的に、保育士・保育教諭不足が問題

その他の質問  
○過去の質問の経過

となっている。本市の保育施設においても保育士等の確保に苦慮しているが、職員の配置を調整するなどの対策により、園の運営には支障はきたしていないと考えている。



▲加治木八景の黒川岬



## 加治木庁舎

### 複合庁舎とは

#### 市長／新たな時代の施設



神村 次郎

**神村** 合併後落ち込みが続く加治木地域でも、庁舎整備が検討されている。複合庁舎とは、どのよ

うな施設を想定しているか。

**市長** 今後は、人口減少も見込まれ、地域経済も縮小するので行政機能のみの施設ではなく、様々な機能を併せ持ち、市民の方々が訪れやすく利用しやすい新たな時代の施設として整備を進める。

### 国保の広域化 市長／制度の安定化を期待

**神村** 「収納インセンティブ」により保険料率を設定することが検討されている。

実態の違う保険者を「あおる」ような制度が国民健康保険事業に馴染むか。  
**市長** 国民健康保険税は、国保財政の根幹をなす重要な財源である。

県が設定する標準的な収納率よりも高い収納率をあげれば、標準保険料よりも安い保険料率を設定できることとなっているので、制度の安定化を期待する。

### その他の質問 ○黒川海岸付近整備

**竹下** 発達障がい、周囲から理解されにくい障がい、悩みを抱えている保護者がいる。

同じ発達障がいのある子どもを持つ保護者が相談相手となり、自分の子育て経験をおし、子どもへの関わり方を助言するペアレントメンター



竹下 日出志

## 発達障がい

### 支援センターの設置

#### 市長／総合相談窓口を検討

という方がいる。

ペアレントメンター養成研修を開催できないか。

また、専門家が常駐しワンストップサービスができる、発達支援センターを設置できないか。

**市長** 本市では、育児経験豊富な保護者と子どもが、発達障がいの診断を受けた保護者との情報交換・交流が行われている。

今後、県のペアレントメンターの活用や事業の活性化に努める。

平成28年度に保健福祉部内に、発達障がい児を

含めた子ども・子育ての総合相談窓口の設置について調査・研究を行った。今後、全庁的な取組みを進める。

### その他の質問 ○放課後児童対策 ○災害時の情報伝達多様化の推進



▲親子でお絵書き楽しいな～



▲複合施設を検討中（加治木総合支所）

## 子育て支援

### 祖父母・母子手帳の導入

市長／調査・研究に努める



新福 愛子

新福 さいたま市では、現在の育児を学び父母との関係を円滑にして地域における子育ての担い手

となるように「祖父母手帳」を作成している。

また、妊娠中から20歳になるまでの記録と児童虐待の防止や、発達障害の早期発見につながる記述も盛り込んだ「20歳までの母子手帳」が誕生し好評である。

本市での導入を検討できないか。



▲全国に広がる「20歳までの母子手帳」と「祖父母手帳」

市長 「祖父母手帳」と「20歳までの母子手帳」は両方とも大変好評と聞いている。

導入については、今後調査・研究に努める。

#### 新生児聴覚検査

市長／実施体制の充実に努める

新福 新生児聴覚検査は、先天性の聴覚障害の発見を目的にしたものである。受診状況と課題を問う。

市長 本市では昨年11月から3か月健診で実施状況を保護者に確認している。受診率は、94・8%である。

障害の早期発見と早期療育のため、聴覚検査の実施体制の充実に努める。

#### その他の質問

○引き渡し訓練

新福 経費削減等の一環で、タブレット導入を推進している議会や自治体が増えてきているがどのように考えるか。  
市長 導入している地方公共団体が増加傾向にあることは認識している。昨年調査もして、概算も把握している。



新福 洋

## タブレット導入

市長／検討していきたい

### 経費削減



▲タブレット導入をはかれ

費用対効果並びに市民に開かれた議会及び行政を念頭に置きながら、新庁舎建設と併せて、タブレット端末の導入や、環境整備についても検討していきたい。

#### 待機児童問題

市長／見直し検討中

新福 待機児童問題と入所選考基準の見直しをどう考えるか。  
市長 待機児童問題は、全国各地で起きており、本市においても待機児童の解消ができていない。

#### その他の質問

○老後の生きがい  
○校区コミュニティの活用

今年4月1日から、西始良に認定こども園、イオンタウン始良東街区に企業主導型保育園が開園するが、保育需要の増加に伴い、解消が困難な見通しとなっている。  
女性の社会復帰を促進するため、出産後の職場復帰への不安が解消されることは重要である。  
現在、入所選考基準の見直しを検討している。

# 施政方針

## 迅速な災害対策予算の経常化を

市長／今後は努力したい



小山田 邦弘

**小山田** 当初予算で土木課や耕地課が補正を待たず災害対応できるようにしたのは高品質な行政サービスである。これらに対する市長の見解を問う。  
**市長** 職員が現場で市民のみなさんの心に寄り添ってきたことを予算要求してきた結果がこのよう



▲迅速な災害復旧が可能な当初予算に

な結果につながったと考えている。

**小山田** 補正なしでも災害対策できるような予算は今後経常的に積み上げていくべきではないか。

**市長** 決算でその効果を測ってからということにもなるが、補正や議会に伺いをたてなくても災害対応できるような予算を常に用意できるように努力したい。

**小山田** 少子高齢化が進む中山間地域の教育機関としての学校、地域の拠り所としての学校をどの

ように捉えているか。

**市長** 中山間地域の地域力を生み出す源は人の気持ちであり、それを躍動させるのは子どもたちの声である。そして、その声をもたらずのは小学校である。

このため、本市としては学校を効率化により整理するのではなく、現在開校している学校は校区コミュニティの中核と位置付け、存続させていくことが重要であると考えている。

## 就学援助

### 入学準備金は3月支給

教育長／先進地を研究



堀 広子

**堀** 入学準備金は、入学前の3月支給に改善し、教育費負担の軽減を図れないか。  
**教育長** 支給時期については、調査・研究を重ね

ているところである。3月に支給するには12月補正になるが、課題もあるので先進地を研究している。

#### 木田本通り線

市長／平成29年度に一部実施

**堀** 平成22年から施工された道路改良工事が、新井町交差点から北へ高速道路下の手前で中断して

いる。

残りの区間は通学路でもあり、交通量も多いことから改修を早めに実施できないか。

**市長** 平成29年度に、高速道路南側から西別府方面へ延長130メートルを施工していく。

#### その他の質問

○学校給食費の無料化



▲お友だちと早くあそびたいな……

## 給付型奨学金

# 本市独自の創設

教育長／調査研究する



渡邊 理慧

**渡邊** 奨学金はほとんどが貸与型であり、返済の問題が若者を苦しめている。本市独自で給付型奨学金の創設を考えてはどうか。  
**教育長** 給付型奨学金は厳しい経済状況にある若者を支援するか、人材育



▲安全な通路路に！

成や定住促進・地域活性化等を目的とするなどによって、条件設定等も変わることが考えられる。  
新たな財政的負担を生むことになるため国の運用状況や、県及び他の自治体を注視しながら調査研究する。

### 第2高樋橋の架け替え 市長／拡幅を検討

**渡邊** 高樋・上場線は多くの学生が利用する通路である。  
第2高樋橋は歩行者が

いると車が通れないほど狭い。架け替えができないか。

**市長** 昭和53年に架設されているが、幅員が狭く、交通に支障をきたしていることから、現在実施している道路拡幅改良後に実施できるよう橋りょう拡幅を検討する。

### その他の質問 ○保育所問題

有機農作物については、市内の飲食店舗で取り扱われ、農商工連携が図られていると認識している。今後は、生産者の所得向上を図る必要があるため、有機農作物の「少

## 経済活性化

# 農商工連携

市長／企業とのマッチング



犬伏 浩幸

**犬伏** 農商工連携について「現状・課題・解決策」を問う。

**市長** 認定農業者の4分の1が有機農家であり、近年では新規就農者が微増傾向にある。

就農者が生産活動を継続的に行うためには、農産物の「出口」が重要であり、現在その出口となる販路の拡大を図っていると

量・多品目」といった特長を活かし、企業とのマッチングなどの機会を創出していきたいと考えている。

### 官民データ活用推進 市長／検討する

**犬伏** 官民データ活用推進基本法が成立したが、その対応を示せ。

**市長** 同法は、行政や民間企業が保有するデータ活用の推進に関する施策を、総合的かつ効果的に推進することを目的として制定されたものである。推進計画の策定については、国・県における計画策定の動向を踏まえて検討する。



▲みんなで盛り上げていきましょう♪

## パークゴルフ場

### 建設について

市長／調査・研究する



上村 親

上村 パークゴルフは、世代を超えて楽しめて、健康づくりや観光リハビリなど医療分野でも注目

を集めている。

このスポーツの原点である「人と自然にやさしい三世代交流のコミュニティスポーツ施設」として建設する考えはないか。

市長 公認コースの認定基準は18ホール以上で広大な土地が必要である。適地の選定が容易ではなく、芝の整備も必要で



▲パークゴルフ場

ある。

市においても、適地選定について、公式試合を想定して36コースと駐車場を含む場所を調査をした。

上村 市有地で2万㎡を超える土地はないのか。

市長 加治木町西別府に3万2千㎡の土地がある。パークゴルフが市民に親しまれていることは認識しているため、整備等について調査・研究をする。

## エリアトークの導入

### 防災無線

市長／現時点では考えていない



湯元 秀誠

湯元 始良市生活学校では、熊本地震の「体験を聞く会」の参加呼びかけを防災無線での広報を依頼したが、受理されなかった。趣旨に添わなかったのか。

市長 周知の手段として防災行政無線での利用は運用が厳しい。



▲防災無線デジタル化予算3億円を有効に！

### 宇都トンネル増設

市長／30年3月から工事着手

湯元 宇都トンネルの増設計画の進捗状況を示せ。

市長 始良市側は用地買収を完了し、鹿児島市側の用地買収は29年度で完了予定である。

工事は30年3月から着手し、32年3月に完了する計画である。

※エリアトークとは  
地域住民のための防災無線や、  
地域コミュニティ放送などに  
使用でき地域コミュニケーション通  
信システム。

# 先進地に学ぶ

## 委員会 レポート

### 議会改革の新しい波を学ぶ

#### 議会運営委員会

1月30日、埼玉県飯能市で「タブレット導入」について調査しました。

用③災害時の緊急通信④ネットでの調査・研究等を推進。

#### 導入の背景

平成26年に市がISO14001に取組み、電気使用量とごみ排出量、紙の削減に努めることになり、議会もこれに着手。

#### 導入費用

ネットワーク構築364万円。備品・消耗品205万円。維持費141万円（24台分）。

#### 導入効果

紙代で年間210万円、紙使用量で10万枚削減。他に環境負荷削減や事務

#### 議会の検討

①全員協議会のペーパーレス化②メールの活

#### 広報広聴特別委員会

### 議会広報の進化を学ぶ



▲市民との接点である議会だより「かけはし」は表紙が1つの売り

簡素化等の効果を獲得。今後の課題 対象会議の拡大、災害時の有効活用等を進めていく予定。

翌31日、千葉県市原市で「議会の災害対応指針」について調査しました。

#### 導入の背景

震災での混乱を教訓に、議会の災害時対応を指針化。

#### 運用の流れ

指針は震度5以上で発

1月23日に兵庫県宝塚市、24日に同丹波市で議会広報を視察しました。

宝塚市は「手に取りたくなる、目につく表紙」を目指して工夫されました。

また、視覚障がいのある方に、議会だよりを朗読する番組を放送するなど、幅広い層への情報発信の大切さを感じました。丹波市ではターゲットを「30代の子育て世代」に絞り、「5分で読破出来る」を目標に、文字を

動。災害本部が設置されると、災害支援本部を議会に組織。

議員は安否を事務局に伝え、その後は災害対応を優先させるため、現場への働きかけは一切なし。指針は議員必携とされ、

携帯を義務化。調査を終えて

タブレット導入、災害対応指針策定ともに各市で検討が進んでいる。本市も今後は導入に向けて検討したいと思えます。



▲ペーパーレス化だけでなく、議会の雰囲気も変わる

大きく、ルビを振るなどして、読みたくなる工夫を施していました。

加えて、市民モニター会議を開き、議会の課題を明らかにしていく新しい試みもありました。

両市はフェイスブックやコミュニティFMで20代、30代を取り込む施策を行っています。

本市もこれらを活用すれば、いち早く議会の動きを報告できると考えます（ネット中継は始まったが、議会だよりの発行

は定例会終了後1か月以上の時間を要する）。

また、両市とも議会だよりに愛称をつけて親しみを醸成しています。本委員会では議会だよりで議会に興味を持っていただき、多くの方に傍後も努力します。

# インタビュー

始良で  
「働く人」

今回は、蒲生にある株式会社高山産業・製造一課（生検査係）で、女性の係長として責任感も強く、社員から慕われているという正田さんにインタビューしました。

理由は  
この仕事を希望された

日常生活の中にある、ありとあらゆるモノ・所には数多くの電子部品が



▲和気あいあいと昼食タイム



正田 真理子さん  
(47才)・子ども1人

使われています。

それらがどのような仕組みなのか、どこで造られているのか興味があり、この会社で働き出し10年ちよつとになります。

この仕事で一番嬉しい  
と感じられるときは

世の中で使われているあらゆる電子機器は、常に進化する未来に繋がっていると思います。

それらの部品製造に、直接携われていると思うとワクワクします。

この仕事で一番苦労されることは

言うまでもありませんが、品質を第一にしているため、個々の部品の取り扱いや特に湿度管理などに気を使っています。

あなたにとって、働く  
目的、生きがいは

月並みですが充実した生活を送る事と、社会との関わりを大事にしながら日々過ごせたらと思います。

## 未来に繋がる電子部品の 製造に携われてワクワク!!



▲ベトナムからの研修生と打合せ中  
(左からクイさん・リンさん)

休憩時間や休日はどの  
ように過ごしていますか

会社の休憩時間や昼食時は、極力社員同士で和気あいあいと過ごすように心がけています。特に外国から来ている研修生の様子には心配りしているつもりです。休日は一人でのんびりと過ごすことが多いです。

始良市や会社に対する  
要望等何でも

新工場が、5月稼働予定です。従業員も募集しており、ベトナムの研修生も10名程勤務しています。今、勢いのある始良市で私たちと一緒に働いてみませんか。

(聞き手 和田)



▲建設中の新工場

株式会社 高山産業  
立地協定を締結

同社は電子部品（携帯電話・スマートフォン・タブレット端末等）の製造を中心に約150人の従業員を雇用されています。

始良市と立地協定を結んだ工場増設計画は、市内（旧・蒲生町）に別の土地を購入し、新たな工場を建設するものです。

地域における新たな雇用の創出と地域経済の浮揚発展に大きく寄与するものと期待されます。

# 第9回 クイズ



山伏踊りは享保14年（1729）頃に〇〇〇にいた金田山伏親子が村人に伝えたといわれています。

内容は山伏の超人的な法力によって悪事を働く鬼を退治する大がかりな野外劇です。出演者が約60名も必要であり、現在では数年に一度しか公演されていません。

**〇〇〇の場所はどこでしょうか？**

## クイズに答えて図書カードをゲット!!

### 応募方法

○官製ハガキかメールにて、答え、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、議会事務局にお送りください。

「あいら市議会だより」へのご意見、ご要望も大歓迎。

○締切り 5月末日 当日消印有効  
正解者の中から、5人の方に図書カードを進呈

### あて先

〒899-5492 始良市宮島町25番地  
「始良市議会事務局」  
メールアドレス gchosa@city.aira.lg.jp

※ご応募いただいた方の個人情報は、ご意見への回答、抽選、図書カードの発送以外の目的には使用しません。

### お詫び

前回の議会だよりNo.26号5ページの使用料内訳表の火葬場使用料の区分で「会葬遺骨」とありましたが「改葬遺骨」の誤りでした。

訂正してお詫び申し上げます。

班長 峯下 洋  
副班長 渡邊 理  
委員 犬伏 浩幸  
湯川 逸郎  
新福 愛子  
神村 次郎  
森川 和美  
東馬場 和弘  
竹下 日出志  
小山田 邦弘  
堂森 忠夫

編集・発行責任者  
議長 湯之原 一郎  
広報班 竹下 日出志

(広報班)

広報班 竹下 日出志

# 傍聴席から



○真剣に議論されていました。もう少し女性の傍聴者が増えることを願っています。

(70代女性)

○初めて傍聴しました。市政は、自分達の事だと実感しました。

(70代女性)

○執行部席は、31人中3人しか女性がない。もっと女性の活躍ができるような人事を考えるべきである。

(70代男性)

○行政の一方的な回答に終始している場面がみられる。憶測や推測でなく、調査し地域住民の声を反映した鋭い質問が欲しい。

(80代男性)

○議場の照明が薄暗い。もう少し顔がはっきり見えるよう明るくしてほしいです。

(70代男性)

○カメラも設置され、議員側、行政側共に緊張感を持っての応答がなされていると感じました。

(60代女性)

○ネット配信もあり、傍聴者は減っているかと思いました。

答弁中の具体的なデータは市民一般も知るべき実態だと思われました。予算配分を考える手がかかりとして広報を期待します。

(無記名)

## 傍聴席へどうぞ

### 車いす席もあります

平成29年第2回定例議会は、  
6月中旬開催予定

## 編集後記

始良市が誕生して7年が経ちました。新斎場やイオンタウンの全面完成など、希望の風が吹く本市の今年度予算等の審査にあたる3月定例議会では、「市民のためにどうあるべきか」との視点で熱い議論が交わされました。市議会も任期最後の年に市民に開かれた議会改革を進めながら、わかりやすく読みたくなるような議会だよりの紙面づくりに挑戦してまいります。

広報班 竹下 日出志